

Für die schwierige Zeit vor dem Erwachsenwerden schenkt man jungen Menschen Bücher zur Orientierung.

成人前の悩める若者には、人生の指針となる本が贈られます。

世界の
本棚
ドイツ編

若者の
読書事情
レポート



text: アンゲリカ・キーラン



ドイツの若者たちに人気の一冊。右上から『ELERIA die Verratenen』、『Superheldinnen der Bibel』、『THALAMUS』、『Ich und die Welt und der Sinn von allem』、『Siehst du mich / auf der Suche nach Gott』、『AQUILA』、『Meine Bibel zur Erstkommunion』、『ELANUS』、『SHELTER』、『Zoe heisst leben』

「若い大人」としての儀礼

ドイツの成人は18歳です。日本のような成人式はありませんが、18歳になると選挙権が与えられ、運転免許の取得や喫煙（ビールやワインの飲酒は16歳からOK!）、結婚も認められるようになります。しかし、成人になる前に、「若い大人」として社会的責任を持つための儀式があります。それが初聖体拝領（堅信式）です。

ドイツで最も信仰されている宗教はキリスト教です。最近は少し混ざってきていますが、一般的には南部がカトリック、北部がプロテスタントです。どちらの宗派も、まず生まれたばかりの赤ちゃんは幼児洗礼を行い、両親と名付け親は、我が子にキリスト教の教えに則った教育を与えることを誓います。その後、12歳前後になると、教会の学校で約2年間、神父や牧師から宗教について深く学び、カトリックは初聖体拝領を、プロテスタントは堅信式を受けるのです（カトリックにも堅信式はありますが、プロテスタントとスタイルが異なります）。

1. 著者の甥。「教会で堅信式を終えた後、自宅に戻り家族でお祝い。洗礼の日に購入し、この日のために保管しておいたワインを開けて、みんなで飲みました」
2. 著者の甥達が、堅信式で大司教に堅信式証明書を手渡しされている様子。
3. 神様の存在や人生の意味を記した本『Gott, wo bist du?』（「神様はどこにいるの?」）も、初聖体や堅信式のギフトに人気。



どちらも大人になるための大事な通過儀
礼で、初聖体（堅信式）を迎えた子どもは、
あらためてキリスト教信者として歩むこと
を誓います。儀礼は人生の一大イベント。
式後は親戚一同、家やレストランで盛大な
パーティーを開くのがお決まりで、プレゼン
トに本などを贈るのが昔からの習慣です。

どのような本がプレゼントに選ばれてい
るのでしょうか。「パトモス出版社」に話を
聞いてみました。「最近人気なのは、ルカス・
キーメルの『Ich, die Welt und der Sinn von
allem（私、この世界とすべて）』。混乱の多い
時期のコンパスというサブタイトルが付い
ているとおり、若者の悩みや不安に著者が
こたえ、よき方向へと導いてくれる一冊で
す。初聖体の贈り物にはこうした、思春期の
迷いや疑問を解消するためのヒントが書か
れた本を選ぶ方が多いようです」



2



3



1

1. アメリカのベストセラー作家カレン・M・マクマナスの大人気シリーズ「One of us is lying」（学園ミステリー）は、ドイツの若者にも人気。
2. 若者向け恋愛小説を紹介した特設コーナー。
3. 新成人に向けて、ファンタジー小説を提案。
4. ドイツ図書流通連盟のポスター&ロゴ。ポスターのコピー「Glück kann man kaufen - in der Buchhandlung」は「幸せは、書店で買えます」という意味。SNS やポスター等を利用して読書の魅力を発信している。

不安定な時代こそ、 名著が心に刺さる

宗教的な儀礼と関係なく若者が今どんな本を読んでいるのか、書店チェーン「タリア」を訪ねたところ、「日本の漫画とグラフィックノベル（社会派コミック）は定番人気です。『ハリー・ポッター』シリーズや、ステファニー・メイヤーの小説『トワイライト』シリーズも相変わらずよく売れています。恋愛ものやスリラー、ディストピア（反理想的の世界）小説、陰謀論系の本も好評です。もう一つ、意外と人気なのが、ヘミングウェイやヘルマン・ヘッセなどの名著です」と売り場スタッフ。世の中が不安定なときこそ、名著の言葉が心に刺さるのかもしれない。なお、2021年に行われた調査では、若い世代は内容に興味があれば一日に40分程度を読書に費やしていることがわかりました。また、加速するデジタル化の反動からか、ニットカフェやアーバン・ガーデニングなど、リアルな世界を楽しむ人も増えており、こうしたユーザー向けの専門書も多く出回っています。

JETZT
EIN
BUCH!
BUCHHANDLUNG-FINDEN.DE



4

現在、ドイツの出版業界団体・ドイツ図書流通連盟は、「Jetzt ein Buch（今、本が欲しい）」と称して、本やローカル書店の魅力を積極的に発信。著名な作家たちの「書店愛」をSNSで発信したり、作家による朗読会、入場無料のローカルブックフェアを開催するなど、活動内容は多岐にわたります。地道な活動によりSNSのフォロワー数も徐々に増えているようで、今後あらたな読者が開拓されていくことでしょう。

